



在籍期間 (目安)	入社～2ヶ月		～1年		2年目		3年目～		
資格 訓練	初期訓練		路線乗務		前任訓練		型式訓練		
							路線乗務		
	定期訓練や集合訓練、フィロソフィ教育、機内アナウンス技術やサービス品質向上など								
キャリア パス	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 初期訓練：客室乗務員としての資質を磨き、保安要員・サービス要員として必要な知識や技量を習得します。(DHC8-400型機)                      ～～初期訓練および審査に合格し、客室乗務員としての第一歩を踏み出します。～～</li> <li>■ 前任訓練：入社から約1年を目途に前任訓練を受け、審査に合格すると前任客室乗務員として乗務します。(DHC8-400型機)</li> <li>■ 型式訓練：一定期間、前任客室乗務員としての経験を経て、一人乗務機種であるSAAB340B型機やATR42型機の型式訓練を受けます。</li> </ul> <p>☆「お客さまに最高のサービスを提供する」ため、さまざまな教育訓練や自己研鑽を通し常に客室乗務員としての技量向上に努める必要があります。</p>								
	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 指導客室乗務員 配下のチーム員や同乗する乗務員に対する指導育成業務、管理職とともに組織運営を牽引する役割を担います。</li> </ul>								
	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 訓練教官 定期訓練や初期～型式訓練などの教官業務および各種規定の制改訂業務を担います。</li> </ul>								
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 管理職 管理職として、配下グループ員の乗務管理や客室品質管理、安全管理をはじめとした多岐にわたる客室業務全般を、組織のリーダーとして、組織運営の中心となって牽引する役割を担います。</li> </ul>									